

ドリーム ちゅうおう

1

DREAM CHUOH
JANUARY 2022
No.288



謹賀 新年

今月号の CONTENTS

- | | |
|---|-------------------------------|
| 02 年頭のご挨拶 | 10 あぐりキッズスクール |
| 04 新春企画2022 年男・年女 本年の抱負
三徳レンジャー もち米レシピ | 16 直売所探検隊「楽市楽座」 |
| 06 青壮年部・女性会の活動紹介 | 17 JA information |
| 07 地域情報発信室 & 旬感!きらり人 | 18 あなたもチャレンジ! 家庭菜園 & JAイベント情報 |
| 08 トピックス | 19 シェフ永井のおすすめ |
| | 20 クロスワードパズル |

新年あけまして

おめでどろいびぎいます

年頭のご挨拶

春



代表理事組合長

栗原隆政

皆様、新年あけましておめでと
うございます。

御家族お揃いで健やかに輝かし
い新春をお迎えのことと心よりお
慶び申し上げます。

近年は地球温暖化による甚大な
自然災害が頻発しており、昨年も
雪害に始まり降霜害、風水害が発
生し段々と季節感も変化し深刻な
問題となっております。加えて2
年近く続くコロナ禍は、ワクチン

接種は進んでおりますが新たな変
異株の拡大もあり、収束への道程
は遠いものがあります。今後とも
気を緩める事なく、基本的な感染

予防策を継続しながらWithコロナ
での営農活動、JA活動、地
域活動に取り組んで頂きたいと思
います。いずれにしても、これら
2つの難題に対し我々一人一人が
自覚をもって行動し、相互扶助の
精神の元、小さな力を「協同」で

大きな力にかえてSDGsを始め
持続可能な社会実現に向けた潮流
を大きくしたいと思えます。

昨年の生産販売活動に於いて
も、自然災害とコロナ禍の中で農
家の皆様には一段と大変な苦労が
ありましたが、そこは歴史ある産
地力と進化した販売戦略で乗り越
え青果物では、スイカの過去最高、
二十世紀梨の過去2番目の販売単
価を始め、14の品種品目で過去最

高単価を記録し果実を中心として概ね良好な年でした。しかし主食米ではコロナの影響をうけ米価の下落が続いており、国の特別枠に実効性のある政策実現に向けて要請活動は継続して参ります。作柄では、収量がやや減少しましたが、品質的には一等米比率が過去最高に近い92%で自助努力生産に感謝申し上げます。本年産も全国的には大幅減産が必要ですが、我がJAでは販売需要に応える生産量を確保して参ります。畜産部門では第11回の宮城全共以来、和子牛価格が好調に推移しており、本年開催される第12回鹿児島全共においても好成果を挙げ、鳥取和牛のブランド力向上を目指します。

本年度は昨年のJA全国大会、県大会で決議した様に今後とも、10年後も、「不断の自己改革」に挑み続け「持続可能な農業」や「豊かでくらしやすい地域共生社会」

を実現し、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として役割発揮できる・必要とされる・存在感のあるJAを目指し具現化していく初年度となります。色んな諸課題がある中で、5本の重点取り組みを実践工程表により一歩づつ着実に進めて参ります。

特に農業基盤づくりの核であるシン地方創生総合戦略の実現に向けて、担い手の確保・育成・支援を進め、組織基盤づくりでは組合員の加入促進や内部の人財育成に努め、中でも女性運営参画目標（正組合員30%以上、総代15%以上、役員15%以上）の3冠達成を目指します。経営基盤の確立・強化では経済事業改革は元より、昨年の総代会で承認頂きました店舗機能再編を本年2段階に分けて実施致しますので、御理解と変わらぬ御利用を宜しくお願い致します。そして「食」と「農」については我々JAグループが推奨している

「国産国産」の重要性を、地方でも特に若い世代に情報発信して国民理解を高め食料安保の強化と食料自給率の向上に繋げたいと思います。

更に横軸展開として、規制改革実施計画の中で自己改革の実践方針、中長期経営シミュレーション、准組合員の意志反映と事業利用の3項目については本年の総代会に附議し、その実現に向けて実践P D C Aサイクルの確立強化に取り組みます。またSDGs・みどりの食料システム戦略や事務の効率化に向けたデジタル化にも積極的な対応をして参ります。

今後は、コロナ禍で価値観の変化等見えてきたものを充分認識して事業運営に活かしながら、これまで長い歴史の中で幾度となく直面した危機を乗り越えてきた協同の力・結集の輪が更に大きく成長する様宜しくお願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

新年あけましておめでとうございませう。年頭に当たり皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年も何卒よろしくお願い致します。

代表理事組合長
代表理事専務
代表理事常務
常勤監事
理事

代表監事
監事

員外監事



栗原政則 蔵田隆保 戸嶋誠弘 森嶋敏博 向井信美 山崎修二 林原章太郎 藤原治 米本博章 大田博一 上野一武 中尾謙一 亀崎幸洋 齊藤謙幸 長尾重幸 新田重幸 片山裕之 岡崎裕之 西脇裕之 倉本裕之 種長裕之 伊藤裕之 石井裕之 藪井裕之 笠原裕之 野田裕之 濱田裕之 津川裕之 村岡裕之 松田裕之 淀川裕之 前田裕之 田中裕之 牧野裕之 佐藤裕之 池田裕之

年女本年の抱負



おもしろいと思っただけの広報誌をつくります!

ほそや りさこ
細谷 里咲子さん
(総務部広報課)



寅年生まれあるある

- ①新しいチャレンジが大好き
- ②そう簡単にはへこたれない
- ③何事も勢いでなんとかする
- ④人に合わせるのが苦手
- ⑤いつも完璧な自分でいたい



年男にふさわしい仕事振りで鳥取を盛り上げます!

あべ りくや
安部 陸也さん
(中央営農センター果実園芸課)



一年を健康に過ごす。資格習得や、知識習得に励む!

たかた けいすけ
高田 佳輔さん
(金融部資金課)



3月の県大会、優勝するぞ!!

生活部生活課
(水野 一史さんの長男)
みずの りゅうせい
水野 琉聖くん

〈作り方〉

〈材料 (2~3人前)〉

もち米	2合
人参	1/2本
ごぼう	1/3本
椎茸	1個
鶏もも肉	1/2枚
しめじ	1/2袋
舞茸	1/2袋
粉末だし	小さじ2
酒	大さじ1
みりん	大さじ2
醤油	大さじ2

おこわ



①もち米を研いで30分ほど浸水させる。



たれ 〈作り方〉



①ごまとクルミをすり潰す。(クルミは少し形を残しておくとうい)

〈材料 (10個分)〉

餅	もち米 2合
	うるち米 3合
たれ	ごま 70g
	くるみ 50g
B	砂糖 120g
	みそ 90g
	醤油 大さじ3
	酒 大さじ2
	みりん 大さじ3

五平餅



三朝町三徳地区で活動するNPO法人学生人材バンク田舎応援戦隊「三徳レンジャー」の皆さんによる「もち米」のレシピをご紹介します! 時間や手間をかけなくても本格的なお正月料理の出来上がり!



三徳レンジャー監修

新春企画
2022

寅年年男

金運・財運・仕事運・
勉強運・幸運が
上り調子の年でありますように

今年こそ…
今年こそ…
今年こそは…!!
あれ!!

ストライク!

すぎたに だいせい
杉谷 大成さん
(生活部葬祭課長)

ウォーキングに
チャレンジして、
ダイエットがんばるぞ!

よねだ じゅんこ
米田 淳子さん
(大栄支所次長)

初心を忘れず、
仕事を頑張る!

まえた なおき
前田 尚希さん
(湯梨浜営農センター
果実園芸課)

パソコン全台の
入れ替えを目指す!

かが やすゆき
加賀 康之さん
(企画管理部企画管理課)

健康第一!



完成



ほかほか

③炊飯器に①、②、④を入れて炊く。



②にんじんは細切り、ごぼうはさがぎ、椎茸は薄く切る。
鶏肉は小さく切る。しめじと舞茸は小さく分ける。



完成

⑥炊きあがったら、濡らしたすりこぎで潰す。

餅

⑦小判型に成形し、フライパンで表面に焼き目を付ける。

⑧④にたれを塗って出来上がり。

④粗熱が取れたらタッパーなどに移して、最低一晚冷蔵庫で寝かせる。

⑤もち米、うるち米を研いで30分ほど浸水させ、炊飯器で炊く。

③②を20分ほど火にかける。この時、焦げ付かないように混ぜながらする。

②①と⑤を鍋に混ぜ入れる。



新年のあいさつ

JA鳥取中央青壮年部
委員長 真山 一郎

新年あけましておめでとうございます。
青壮年部活動につきましては、日頃より格別のご協力をいただき、ありがとうございます。

昨年の青壮年部活動といたしましては、新たに湯梨浜町の若手農業者を仲間に加え、コロナ禍でも感染防止対策を行いながら研修会等を開催し、また前年度より行っている「花いっぱいプロジェクト」をより拡大し、ヒマワリやコス

青壮年部



モスなどで地域に住む皆様へ明るい雰囲気をお届け、地域農業へは遊休農地を減らし緑化を促す手助けを進めました。

この活動は今後も春に向かいレンゲや菜の花などが開花します。農地に咲く花を眺め気持ちを明るく本年を過ごしてもらえると幸いです。

2022年も青壮年部は、様々な計画を実践し見識を広め、地域社会へ貢献し、将来の農業を牽引する人材を育成する組織として活動していく所存です。

改めまして、今年も青壮年部は明るい地域農業づくりに活動していきます。よろしくお願いします。

11月30日

視察研修 & スポーツ大会

青壮年部は、本部活動としてブロッコリーの出荷を行っている野菜広域センターの視察とスポーツ大会を行いました。

各支部から盟友が集まり、参加者は21人。参加盟友の半数はブロッコリーを生産しており、出荷方法やシステムについてたくさんの質問が出ました。

昼食後は、フィンランド発祥のスポーツ「モルック」でスポーツ大会。初めてでもみんなで楽しめる競技なので、屋外で思いっきり体を動かし、久しぶりに楽しい時間となりました。



モルックを楽しむ盟友



新年のあいさつ

JA鳥取中央女性会
会長 遠藤 聖子

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、JA鳥取中央女性会活動に多大なるご支援、ご協力を賜りありがとうございました。

昨年の活動は、新型コロナウイルス感染予防対策を行い、3月8日に第23回JA鳥取中央女性会通常総代会を開催いたしました。夏にかけては、新型コロナウイルス感染拡大により、様々な制限を受けての活動となりましたが、その後の活動は、各支部・専門部会・10月地域内交流会と実施することができました。

女性会



女性会の地域貢献活動では、「米一握り運動」と「会員一人一枚雑巾運動」を実施し、各支部で社会福祉協議会や学校、こども園などに寄贈させていただきました。

女性会の会員拡大運動では、女性会活動のお試し体験として「料理教室」等を企画し、活動に興味のある方のご参加をいただきました。

女性会会員には、誕生月に「花の苗」のプレゼント・直売所で「女性会スタンプカード」を提示することで5%割引になるなど、様々な特典があります。一人でも多くの方の加入をお待ちしております。

Withコロナ時代においても「できることからはじめよう」を合言葉に、今年もJAと共に楽しく魅力ある活動をしていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いします。

12月15日

女性会本部役員とJA常勤役員との意見交換会 ～わたしたちのJAと共に活力ある女性会活動を～

JA鳥取中央と女性会本部役員は、JA本所で「女性会本部役員とJA常勤役員との意見交換会」を開きました。
女性会本部役員、JA役員24人が参加し、JAの蔵増保則専務が「協同組合について」と題し組織や事業の仕組みや、様々な活動についてわかりやすく説明し理解を深めました。その後、事業運営について活発に意見交換をしました。

同会は、会員がJA役員に直接意見や要望を伝えることで、よりよいJA事業運営につなげ、会員の相互交流を通してより活力ある活動を目的に開催します。

遠藤聖子会長は「令和4年も今日の研修を活かし実りのある活動にして行きましょう」と話しました。



意見交換会の様子

地域情報

発信室



北栄町 ^{ね れい}根鈴 ^{けい いち}啓一 さん

今回ご紹介するのは、北栄町で、表紙のお花をつくってくださった「花工房あげたけ」を経営する根鈴啓一さんです。

以前は、東京でデジタル分野での人材育成を行う会社で広報の仕事をしていましたが、4年前鳥取に戻られ、実家の花屋を継いだそうです。「今の仕事と前の仕事の内容は、違うようであまり変わりません。私は、花を実際に作らないので、作る専門のスタッフを活かしながら、『あげたけ』ならではの魅力をプロデュースし、発信しています」と話します。

その話の通り、根鈴さんの花屋では斬新な取組みがたくさん！例えば、“桜のお花見キット”。コロナ禍で世間が暗いムードの中、花を見て心を癒してほしい。でも、気軽にお花見はできない…と、自宅でお花見を楽しめるよう考案しました。「仕事をするうえで、花屋としての目線と、社会からの目線、物事を両方の目線から見ることを大事にしています。花屋として利益追求しすぎて地球を破壊しては、社会から見てどうかと思ってますよね。花見のキットは、そんな社会からの目線で考え、浮かんだアイデアです」と、自身の仕事を客観視し、世の中の流れをしっかりと見ることで新しい発想に結びつくといえます。

他にもこども園で「教えないフラワーアレンジメント教室」を開催。園児たちに生け花のルールなど何も口出しせず、作品のテーマだけを伝え、花を生けてもらいました。するとクリエイティブさが最大限に引きだされ、傑作ばかり完成したそうです。

根鈴さんの目標は、花をもらった人に喜んでもらうこと。「やはり花は、人の心にグッときて、すごく魅力的なもの。柔軟な発想で花を使い人を喜ばせたいです。ものだけを売るのではなく、新しい価値をつけて提供していきたい」と花の新たな可能性を考える根鈴さんの目はとても輝いて見えました。



湯梨浜メロン生産部 部長

まつもと けんいち
松本 憲一 さん



令和3年湯梨浜メロン生産部総会で新部長に選任された松本憲一さんを紹介します。

湯梨浜メロン生産部は、9戸の生産者が43.5aで「フレオパトラメロン」を栽培しています。令和3年度は、生産者の減少や天候不順で苦労する年でしたが、生産者の巧みな栽培技術により秀率が高く、糖度は例年以上の高糖度に育ち、出荷数量1,735箱（1箱5kg）販売金額478万円を終了しました。

令和4年度は、出荷量2,200箱、販売金額638万円を目指し、主に地元の直売所で進物として販売します。

「フレオパトラメロン」は、羽合砂丘地の大型ハウスで栽培しています。果肉は乳白色で厚く、果汁が多く、糖度は15度以上で甘いのが特徴です。

松本さんは「交配は、ミツバチで行い、なるべく農薬を使わないよう努めています」と話します。食べ頃は、メロンからほのかに甘い香りがしてきた頃とへそを押して弾力が出てきた頃が目安と聞きました。松本さんは「是非、手に取りご賞味ください」と話します。

抱負を伺うと「高品質なメロン栽培に取り組み、良い成果を出したい」と意気込みを話されました。応援しています。



12/3 倉吉市立高城小学校で「食農授業」開催



真剣に授業に取り組む児童たち

J A 鳥取中央は、倉吉市立高城小学校の3年生17人に食農教育を行いました。

地元農家の方が講師となり、管内の特産物や食と農のつながり、食の大切さを質問形式にし授業を行いました。児童たちは、学んだことをしっかりノートに書き留めていました。

同小学校の小谷一華さんは「地元で採れる野菜が分かって良かった。楽しかったです。今後もこのような授業を受けたいです」と話しました。

11/30 イチゴ収穫本格化!



大事に収穫していく橋本さん

J A 鳥取中央と北栄町が共同出資して設立した㈱北栄ドリーム農場では、イチゴの収穫が始まっています。

今年のイチゴは、夏場の低温の影響で花芽分化が進み、例年より2週間早い収穫になり、糖度は、11～13度と味は十分な仕上がりになりました。収穫作業に追われている橋本裕國さんは「真っ赤なイチゴができた。そのまま食べてもスイーツに使ってもおいしいので、見かけた際には手に取ってほしい」と話しました。同農場は「紅ほっぺ」を77a、県オリジナルブランド「とっておき」を6a栽培し、合計で32.4t、4,200万円の出荷、販売を計画しています。

収穫は11月17日から開始し、4～5月にピークを迎える見込み。J Aを通して、県内のスーパーや直売所、菓子メーカー、大山乳業などに出荷し、3月には観光農場も予定しています。

12/3・6 役員による意見交換会



平成29年より栽培を始めた「パパイア」の木の前に対話をする栗原組合長(左)と農高生

J A 鳥取中央の栗原隆政組合長は、倉吉市の鳥取県立倉吉農業高校を訪問し、卒業後、就農を考える生徒たちと面談をしました。生徒からの意見や疑問などに応えることで、農業への知識を深めてもらい、生徒の進路選択の一助にすることを目的として行われました。

生物科3年園芸コース野菜専攻生の泉伊吹さん、小田川太一さん、田中知也さんと竹内温紀さんは管内の特産品などの生産・販売状況について話を聞き、農業への理解を深めました。栗原組合長は「諦めず、辛抱強く取り組みれば必ず苦勞が報われるのが農業」と話し、就農に向けての心構えについてアドバイスをしました。

平成30年5月より始まった栗原組合長による個別訪問は、今回で100人となりました。

6日には蔵増保則専務が、同J Aと北栄町が共同出資をして設立した㈱北栄ドリーム農場を訪問し、朝倉誠さんと中西良介さんから生産現場の課題などを聞き取りました。春先に向けての有利販売への取り組みや規格外のイチゴを活用した販売方法などについて意見を交わしました。蔵増専務は「販売方法などを工夫しながら、有利販売に務め、生産者の経営安定に繋げていく」と話しました。



活発に意見交換をする蔵増専務(左)

11/23 助け合い組織コスモスの会 ～草木染しました！～



見事な作品が完成しました！

J A鳥取中央助け合い組織コスモスの会河北支部は、倉吉市で地域の「いきいきで恋サロン」と連携してミニデイサービスを実施しました。

地域の高齢者や女性会会員など14人が参加し、会員3人が講師となってビワの葉などを使った草木染でオリジナル手ぬぐいづくりをしました。参加者からは「とても楽しく、家でもまた挑戦したい」という声が多く聞かれました。

同会の福井満寿美支部会長は「普段触れ合うことのない参加者同士の繋がりも見られ、共助の一環となる取り組みとなった。今後も、地域と連携して楽しい活動をしていきたい」と話しました。

12/7・9・10 令和3年度下期 支所合同運営委員会



運営委員の皆さんに事業の進捗状況を報告しました

J A鳥取中央は、管内5か所で3日間に渡り、令和3年度下期支所運営委員会を開きました。倉吉市地区はJ A本所で開き、各支所の委員約100人が参加しました。

J A鳥取県大会のダイジェストや、主要農産物販売状況、令和4年度からの信用事業店舗機能再編など、子会社を含めた各事業の進捗について説明しました。質疑応答では「人財的支援、労働力的支援は今後こういった形で取り組んでいくのか」などの質問があがり、J A側は「同J Aで設置している農業人財照会センターの活用や、県の農業労働力支援協議会と連携し取り組んでいく。大学生やボランティアを募集し、作業を手伝っていく」と答えました。

12/14 第35回中部農業みらい宣言



会見を行う栗原隆政組合長

J A鳥取中央は、倉吉市で定例記者会見「中部農業みらい宣言」を開き、青果物の販売概況や令和3年度産の米集荷実績などについて報告しました。

今年度、ハウス二十世紀や新甘泉など梨を中心とした14品種品目の果実が過去最高単価を更新したことを明らかにしました。

また、中部地区の米の集荷実績では、収量は昨年度と比べやや少なかったですが1等米比率は91.5%と過去2番目に高い成績でした。

来年度の主食用水稲作付計画面積についても触れ、栗原隆政組合長は「全国的には大幅減産が必要だが、同J Aでは自然減を考慮し今年度並みの作付けをしてほしい」と呼びかけました。

12/3 ぶどう現地指導会で冬季剪定技術を磨く



ぶどう現地研修会で剪定技術を学ぶ生産者

羽合ぶどう部会は、湯梨浜町羽合長瀬のほ場で、ぶどう現地指導会を開き生産者、行政、J A関係者約30人が参加しました。

同部会の横川芳博指導部長が、冬季剪定や短梢剪定などについて分かりやすく説明し、生産者は技術を学びました。

同部の神崎勝治部会長は「現地指導会を通し、栽培技術を高めてほしい。ミネラルをたっぷり含んだぶどうを消費者に届けたい」と意気込みを話します。

あぐりキッズスクール

11月20日(土)

倉吉・三朝クラス

あぐり生 9人
保護者 8人

「白ねぎ収穫体験」が倉吉市で開かれ、倉吉・三朝クラスの生徒と保護者17人が参加しました。白ねぎの収穫が初めてという生徒も多く、畝を崩すのに遠慮がちだった生徒たちも、慣れてくると白ねぎを傷つけないようにしながら一杯引き抜いていました。収穫後は、「あぐりキッズスクール」の1年間を振り返り、たくさんの思い出を作文として書き留めました。



収穫方法を聞きます



どんなもんだい!



抜けないよオ



おつかれさまでした!



1年間、楽しかったなあ

11月20日(土)

湯梨浜・北栄・琴浦クラス

あぐり生 16人
保護者 12人

湯梨浜・北栄・琴浦クラスの親子は、北栄町にある竹本健二さんのほ場で、特産のナガイモ「ねばりっこ」の収穫体験を行いました。竹本さんから「ねばりっこ」の特徴や掘り方を教わると、約1mスコップで掘っていき、一人3本収穫しました。穴を掘っていくうちに芋を見失ったり、途中で折れてしまったりと苦戦することもありましたが、参加者は楽しそうな様子でした。あぐり生は「大きい芋が出てきたときは達成感があった。楽しいからもっと掘りたい」と笑顔で話していました。



竹本さんから掘り方を教わります



芋が見つからない~



深くて頭から落ちそう...



やったー!!



スコップ片手にもくもく作業



子どもがすっほり



大収穫

11/24 肉牛枝肉共励会

J A鳥取中央は、鳥取県食肉センターで肉牛枝肉共励会を開催しました。

黒毛和種、交雑種、乳用種合わせて17頭の出品があり、黒毛和種の部においては10頭中9頭がA5ランク、BMS(脂肪交雑)は平均10と高く、非常にレベルの高い枝肉が揃いました。また、オレイン55も10頭中3頭認定されるなど、好成績で終わりました。

受賞者は以下の通り

黒毛和種の部	最優秀賞	(有)とうはく畜産様
	優秀賞	(株)山下畜産様
交雑種の部	最優秀賞	池本公英様
	優秀賞	山根孝幸様
乳用種の部	特別賞	中本栄様



黒毛和種の部最優秀賞の(有)とうはく畜産 山下毅社長

11/24 スマート農業 省力支援14農機を実演

(株) J A中央サービスは、J A全農とっりの主催により、北栄町で農業機械メーカーの(株)クボタとスマート農業・畑作関連機械実演会を行いました。最新の自動運転コンバインや直進キープトラクタなど14種類の農業機械を用意。法人や担い手ら約100人が集まり、ほ場で試乗し、スマート農業の技術や性能を学びました。

同 J A生産資材部の北浦恭一部長は「参加者からはたくさんの質問があり、興味を持ってもらえた。これを機に、購入を視野に入れていただき、大規模農業や法人の人手不足解消につながれば」と話しました。



実演会で最新機器の性能を確認しました

12/6 羽合苺査定会 果実肥大で食味良好!

羽合苺部会は、出荷協議会と査定会を湯梨浜町で開きました。令和3年度産は、天候不順により苺づくりが困難になる中、栽培技術の向上により果実肥大は、例年並みで食味は非常に良好。平均糖度は13.1でした。

同部会は「草姫」や「紅ほっぺ」「とっておき」など計41.5aで栽培し、3万8,050パック、1,487万8,000円の出荷、販売を目指します。

同部会山下英夫部会長は「生産者は、夏から栽培に苦労しながら苺を育ててきた。消費者に安全安心で品質の高い羽合苺を届けられるよう頑張ります」と意気込みを話しました。



出荷規格を確認する生産者

11/29 白ねぎ生産部目合わせ会

白ねぎ生産部は、倉吉市で目合わせ会を開きました。同部役員や営農指導員など15人が、他産地の生育状況や出荷見通し、市場での販売状況について意見を交わしました。

11月下旬から、強まった冷え込みや特売のブラックフライデーがあったことから、販売量は伸びており、年末の相場形成に向け、売り場確保を図っていくことを話し合いました。また販売促進として全農とっりが作成した販売用防曇袋を確認。鳥取県産の白ねぎとしてPRしていきます。

同部は、管内全域で58ha栽培し、47万1,000ケース(1ケース3kg)、5億6,050万円の出荷、販売を目指します。



白ねぎを見ながら出荷規格を確認

11/25 いきいき農業塾



タマネギの定植の様子

J A鳥取中央は、倉吉市のバイテクセンターで11月期いきいき農業塾を開き、受講生16人が参加しました。

同J Aの営農指導員が、定植するタマネギ「もみじ3号」と「猩々赤」の特徴や栽培方法を説明した後、実習としてほ場に畝をつくってマルチを敷き、タマネギ苗の植え付けをしました。下中営農アドバイザーから土壌改良材や元肥の散布などについても学んだ塾生たちは「収穫時期の6月がすごく楽しみ。たくさん採れたら、知人にも食べてもらいたい」と期待を膨らませていました。

11/20-21 JANJAN 秋の大感謝祭



タイムセールの引換券をもらう来店者

日頃のご愛顧に感謝して、J A中央資材センターは、J A中央サービスと合同で、第20回JANJAN秋の大感謝祭を開きました。鎌や草刈り機などの農機具から、生活に便利なもちつき機やマルチ洗浄機など、様々な商品を販売。また、JANJANが開店20周年を迎えたことから、200円、2,000円、20,000円コーナーを用意しました。新型コロナウイルス感染対策のため、うまいものコーナーや梅の餅まきは今年も行うことができませんでしたが、来店者数は、昨年を上回るほどの盛況ぶり、タイムセール引換券の配布時には、長蛇の列ができるほどでした。

年金友の会グラウンド・ゴルフ大会

11月19日 高城地区年金友の会
レークサイド大栄 18人



左から杉本信樹さん、山根竹美さん、杉本紀男さん

個人戦

	氏名	打数
優勝	山根竹美	70
準優勝	杉本信樹	71
3位	杉本紀男	76

11月26日 久米支所年金友の会
国分寺歴史公園 62人



団体戦

	チーム
優勝	灘手 A
準優勝	上福田
3位	高城 A

個人戦

	氏名	打数
優勝	河野博幸	35
準優勝	山根竹美	36
3位	杉本一敏	37

12/2 大阪と広島の市場に ブロッコリーをPRしました



リモートで市場に管内のブロッコリーをPR

J A鳥取中央は、倉吉市で市場とテレビ会議システムをつなぎ、令和3年度産ブロッコリーのトップセールスを行いました。

栗原隆政組合長、ブロッコリー生産部の寺岡昌一部長、J A職員が参加。生育状況や販売対策を伝え、市場情勢など情報交換を行いました。

また、「ブロッコリーの特製ポタージュ」や「ブロッコリーと牛肉のオイスターソース巻き」の試食用意。メニューを市場に紹介し、販売促進につなげます。(ポタージュのレシピは、ドリームちゅうおう2月号に掲載予定です)

栗原組合長は「中央管内では、野菜広域センターの稼働やスマート農業の導入など産地拡大に力を入れている。高単価販売を実現することで流れを一層加速させていきたい」とコメントしました。

12/9 ハウスの雪害対策研修会を行いました



ハウスで支柱での補強方法を実際に学習しました

J A鳥取中央と中部総合事務所は、今年も積雪量が多くなると予想されることから、園芸試験場でハウスの雪害対策研修会を開きました。中部管内のハウス園芸農家や新規就農者など約20人が参加。座学と実習で積雪対策やその後の対処方法を学習しました。

【降雪時の対策】

- ①ハウス側面の巻上機は下ろし、外気温とハウス内気温を同じにしない
- ②雪の落下の妨げになるもの(防風ネットや遮光ネット)は外す
- ③筋交い、補強支柱などの臨時的補強材は、雪の予報が出たら速やかに取り付ける
- ④降雪と同時に散水を行う
(積雪後からの散水は重たい雪になるだけなので×)

12/9 直売所で5%引き! JAカード作りませんか?



J Aカードの特典について詳しく説明

J A鳥取中央は、J A直売所「旬鮮プラザ満菜館」でJ AカードのP Rイベントを開催しました。カードを使うことで管内の直売所での買い物金額が5%割引になることをP Rし、新規会員獲得と直売所の利用者増を目的に行われました。

満菜館の入り口に特設のブースを作り、来店者にアンケートの記入やカードの入会を勧誘。イベント参加者には先着で“よりぞうグッズ”や“鳥取県産の梨”などの特典を準備し、加入を呼びかけました。

このイベントは、管内の他の直売所や1月8・9日に開催されるファッションフェアでも行い、たくさんの方にP Rしていきます。

12/3 令和4年度柿防除暦・施肥基準編成会議と剪定講習会



風通しや日当たりを見てどの木を切るか選びます

柿生産部は、北栄町の園芸試験場で柿病虫害防除暦・施肥基準編成会議と剪定講習会を開き、同部の指導員を中心に行政、J A関係職員14人が出席しました。

会議では、灰色カビ病や今年度多発したハマキムシの対策について検討を重ね協議。また3つの園で試験的に取り入れた柿「輝太郎」に対するフィガロン乳剤の効果を報告しました。

その後、柿園に移動し、農業改良普及員が講師となって剪定の実演を行い、参加者は質問をしながら見学しました。

同部の日置勝彦指導部長は「前年の反省点や問題点を拾い出しながら協議した。今後の対応方針ができて良かった」と話しました。



「とっとり115」の出荷規格を確認

12/14

「とっとり115」
出荷説明会

椎茸生産部は、J A本所で「鳥取茸王」「とっとり115」の出荷説明会を開きました。生産者や菌興椎茸協同組合、日本きのこセンターから約20人が参加。栽培管理や出荷規格を協議し、品質の安定化、ブランド向上に向け、意識を統一して出荷することを確認しました。大ぶりで肉厚なのが特徴の「菌興115号」のうち、形や直径が規格以上のものを「とっとり115」として出荷します。同部は、県内直売所を中心に販売します。

同部の那須輝男部長は「高品質で消費者に喜んでもらえるよう、規格を守り、品質を保持していきたい」と話しました。

女性会支部だより

東伯支部 交流会を開催しました

11月14日



集中してフラワーボールペンを作っている会員の皆さん

女性会東伯支部八橋地区は、「はわい温泉羽衣」で交流会を開催し、会員17人が参加しました。交流会では、共済の勉強や、フラワーボールペンを作るなどして楽しみました。

まず、JA共済については、東伯支所共済課の職員が詳しく説明。自分の加入しているプランを見直す良いきっかけとなりました。その後、『家の光』の記事を活用し、フラワーボールペン作りに挑戦。もくもくと作業に取り組み、それぞれ個性豊かな作品が完成しました。お昼には、「はわい温泉羽衣」の豪華な昼食をいただき、会員同士久しぶりの交流を楽しみました。参加した会員は「久しぶりにゆったりした時間が過ぎて楽しかった」と笑顔で話しました。

北条支部 花の寄せ植えで会員同士が交流

11月16日



講師に教わりながら真剣に取り組む様子

女性会北条支部は、同JA北条支所で会員、JA関係者約90人が参加し花の寄せ植えを楽しみました。

講師に上種むらおか農園の村岡良彦さんを迎え、花の説明や植え方のポイント、管理の仕方など説明を受けました。

エリカ、ハボタン、ガーデンシクラメン、ネメシア、ビオラなどの色とりどりの花を選び、会員同士和気あいあいと自分のオリジナル作品を完成させていました。

同女性会磯江睦美副会長は、「久しぶりに皆さんに会え、一緒に活動できることが大変うれしいです」と話しました。

羽合支部 こうじ作りで親睦深まる

11月17日



蒸したお米にこうじ菌を混ぜ合わせる様子

女性会羽合支部は、湯梨浜町ふれあいセンターあじさいで同会員6人で「こうじ作り」を行いました。

こうじ作りは、しっかり洗い、水を切ったお米を蒸すこと40分。蒸したお米にこうじ菌を均等に手もみで混ぜ合わせ、むろに入れ発酵を促します。この後、3日寝かせて完成です。

同女性会西山満子副会長は、「昨年と比べて会員の活動も増えてきました。今後、新しい活動にチャレンジして行きたい」と意気込みを話しました。

三朝支部 白狼焼き陶芸に挑戦

11月17日



真剣に取り組む会員の様子

女性会三朝支部文化部は、三朝町ふるさと健康むらにある白狼焼き陶芸体験工房にて、会員、JA関係者13人が白狼陶芸体験に挑戦し、会員相互の交流を深めました。

白狼焼きは、三朝町の伝統工芸品です。

同部では陶芸制作を行うのは今回が初めて。講師の丁寧な指導の下、土をこね、オリジナルで自分だけの作品を完成させていました。

同支部米田祥子部長は「生まれて初めての体験で楽しかったです。今後、工夫しながら魅力のある活動を続けていきたい」と話しました。

大鴨支部 健康教室「笑う門には花が咲く🌸～心も体も笑いましょう～」

11月17日



風船バレーをして楽しむ会員の皆さん

女性会大鴨支部は、倉吉市で健康教室を開き、会員70人が参加しました。簡単な体操や、ミニゲームを行い会員間の親睦を深めました。

健康教室は今年で4回目。会員の健康増進と交流を目的に行い、年間の中でも一番人気の活動です。日本レクリエーション協会のレクリエーションインストラクターの前田琴美さんを招き、懐かしの音楽に合わせて座ったまま全身をほぐす体操や脳トレ、6チームの対抗戦でボール送りや風船バレーをして楽しみました。

参加者からは「みんなに久しぶりに会えたのも、体を動かすのも楽しかった。一人で居ると笑うことが無いですが、笑いが自然にこぼれ出る感じが良かった。笑ったので免疫力アップ!」と好評でした。

久米支部 「おいしくな一れ」思いをひとつに! 味噌作り

12月6日



おいしくな一れ♪

女性会久米支部は、同JA農産加工所で年末の大仕事として同会員9人が味噌作りを行いました。協力し合い慣れた手つきで作業をしながら親睦を深めました。

蒸した大豆とこうじと塩を混ぜている時、会員の皆さんが気持ちを一つにし「おいしくな一れ。おいしくな一れ」と声を掛けながら混ぜている姿が、とても印象に残りました。

参加者は「コロナ禍で皆に会えなくて寂しかった。会えて活動できることが、とてもうれしいです」と話しました。

新年のあいさつ



JA鳥取中央
直売所運営協議会
会長 中原一男

謹んで新年のお祝いを申し上げます。旧年中は、直売所をご利用頂きありがとうございました。また、会員の皆様には、多くの農産物を出荷いただきありがとうございました。昨年は、新型コロナウイルスの流行や、春先の低温、7月の大雨と生産者にとっても大変苦勞の多い一年でした。しかしながら、明るい兆しも見えてきました。2回のワクチン接種を経て新規感染者数も落ち着いた状況で新年を迎えることが出来た事です。今年は、感染状況がより落ち着けば、イベント等を積極的に行いたいと計画しております。出荷会員の皆様に於かれましては、直売所を盛り上げていくためにも是非、農産物の生産により一層努めていただき、多くのお荷をお願い致します。また、消費者の皆様には、「安心・安全・新鮮」な農産物が揃った直売所をご利用頂きます様お願い致します。

最後になりましたが、出荷会員と消費者の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

直売所探検隊



楽市楽座

東伯郡三朝町大柿591
TEL / 43-2286 定休日 / なし
営業時間 / 8:30~17:00



夫はかばん製作のプロ！ 私は野菜作り素人！

みなみ じゆんこ
南 諄子さん 三朝町

今回は、とても朗らかな笑顔の南諄子さんをご紹介します。南さんは、13年前に大阪から1ターンし三朝に移住されたそうです。当時のことを聞くと「以前は、革製品を作る職人の夫と共に会社を経営し、主にハンドバックを問屋に卸していました。毎日、忙しく働いて、心のゆとりはありませんでした」と心境を語られます。南さんは、60歳を機に会社を子どもに譲り、第2の人生を夫婦でゆっくり暮らそうと考え始めました。白浜温泉など全国の温泉地を調べ、61歳の時にラジウム温泉の中でも高濃度で、空気が綺麗で自然が豊かな、三朝に移住を決意されたそうです。

移住して間もなく、野菜を作りたいという思いが芽生え、まずは山や土地を買い、自分たちで土作りをし、無農薬の有機肥料だけで、こだわりの野菜栽培に取り組まれたそうです。その当時は、一般的なキャベツ、大根、白菜などを育て、今では10aの畑で、「はやとりのり」、「菊芋」、「ヤーコン」も栽培し直売所に出荷しておられます。南さんは、「私は、今もまだまだ野菜栽培は、素人です」と謙虚に話します。栽培出荷品目の「はやとりのり」は、手を掛けなくても育ち、体を労わってくれる野菜です。是非ご賞味ください。必ず、実を付け100個の収穫ができるそうです。食べ方は、「薄くスライスして塩で揉んでポテトサラダに入れて食べるとシャキシャキサラダに早替りします」と教えていただきました。また、野菜作りの傍らで、夫が以前の腕を活かし「革のハンドバック」も製作し、商品として直売所で販売しておられます。

趣味を聞くと、「夫婦で気ままな旅をすることです」と笑顔満面に話します。いつまでもお体を大切にしてください。夫婦でのんびり旅ができることを願っています。



JA直売所 年末年始の 営業日・営業時間のお知らせ

天候により各店舗営業時間が
変更になる場合があります。

あぐりポート琴浦

営業日 年末・12/31(12:00)まで
年始・1/5より
営業時間 9:00~17:00

旬鮮プラザ満菜館

営業日 年末・12/31(12:00)まで
年始・1/5より
営業時間 9:00~18:00

ハワイ夢マート

営業日 年末・12/31(12:00)まで
年始・1/5より
営業時間 9:00~18:00

旬鮮プラザよってみたい菜

営業日 年末・12/31(12:00)まで
年始・1/5より
営業時間 9:00~18:00

楽市楽座

営業日 年末・12/30まで
年始・1/5より
営業時間 8:30~17:00

無料 JAの年金相談

開催日時: 令和4年1月30日(日)
 予約 1月20日(木)までにご予約下さい
 開催場所: JA鳥取中央本所
 2階 第1会議室

年金のお受取手続き・年金のもらい忘れ・年金に関する質問等、年金の専門家 社会保険労務士がご相談を承ります! 調査から手続きまでおまかせください。ぜひこの機会にお気軽にご相談ください。

※年金手帳、年金証書ならびに認印をご持参頂ければ、より具体的なご相談ができます。相談シートと一緒にご持参下さい。

ご予約・お問合せは

JA鳥取中央 最寄りの各支所 金融課
 河北支所 26-0541 倉吉支所 23-3090 大鴨支所 28-0841
 久米支所 28-0641 三朝支所 43-0914 関金支所 45-3112
 東郷支所 32-2114 羽合支所 35-3009 泊支所 34-2511
 北条支所 36-5346 大栄支所 49-1159 東伯支所 53-1615
 赤碓支所 55-1021
 または本所 金融部 金融企画業務課(23-3047) まで

JA鳥取中央からのお知らせ

JAカードイベント開催決定!!

日時	2022年1月8日(土)・9日(日) 9:00~15:00
場所	北条農村環境改善センター ときめきファッションフェア内 イベント特設ブース

☆特設ブースにてJAカード(クレジット)の申込みまたは申込み予約を頂くと、先着で『鳥取県産 お米2kg』をプレゼント! ☆

お得意 直売所でのお買い物はJAカード利用で5%割引となり、とってもお得です! ぜひ、この機会にJAカードをお申込みください!!

詳細はJA鳥取中央 各支所 金融課まで

理事会報告

提案事項は原案どおり承認されました。
 第10回(令和3年11月30日(火)開催)

- 1) 令和3年度第3-四半期仮決算について
- 2) 総代選挙の実施について
- 3) 年末賞与について
- 4) 他団体の役員推薦について
- 5) 固定資産の取得に係る資金の借入について
- 6) 資金の貸出(利益相反契約に係る承認)について
- 7) その他

人事異動

【退職】(令和3年11月30日付)

主事 岩本 彰 総務部付Aコープ西日本出向

建物更生共済 **むてきプラス** は、
 平成29年4月以降の



水道管の凍結

も保障の対象です!!

■むてきプラスのポイント

Point

「水道管凍結修理費用保障」
 が新設されました!

※平成31年4月1日以降に発生した事故に限ります。

水道管の凍結により損害*が発生した場合、その修理費用(実費)を保障します。(1回の事故につき、10万円が限度)

※破損の損害をいいます。ただし、パッキングのみに生じた損害を除きます。



備えるならJAの建物更生共済!

地震はもちろん自然災害から火災・ケガまで幅広く備えることができます!



お問い合わせ先は各支所共済課へお願いいたします。

※この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。【21312500269】

ローン相談会

生活資金のご相談はお気軽に!!

農業試算、住宅、マイカー、教育、フリー などなど

いろいろなお借入のご相談を承ります!!

日時 令和4年1月30日(日) 午前10時~午後3時

開催場所 倉吉支所・久米支所・羽合支所・大栄支所・東伯支所

JA鳥取中央 各種ローンのご相談お待ちしております

河北支所 TEL:26-0541 倉吉支所 TEL:23-3090 大鴨支所 TEL:28-0841 久米支所 TEL:28-0641
 関金支所 TEL:45-3112 三朝支所 TEL:43-0914 東郷支所 TEL:32-2114 羽合支所 TEL:35-3009
 泊支所 TEL:34-2511 北条支所 TEL:36-5346 大栄支所 TEL:49-1159 東伯支所 TEL:53-1615
 赤碓支所 TEL:55-1021 融資課 TEL:23-3052 ロンセンター TEL:24-6427

様JA中央サービス

2022 **新春ドリムフェア** 農機・自動車・ガス 合同大展示会

とき 2/11(土) 9:30~15:00 12(日) 9:30~14:00

ところ 大栄西瓜統合選果場

JAからのお知らせ

ときめき Fashion Fair

ファッションフェア2022

令和4年 1月8日(土)・9日(日) 9:00~16:00

ところ 北条農村環境改善センター 北条町田井7-1(北条町役場北条庁舎前)

来場粗品プレゼント!

5万円以上お買上げの方にJA券進呈!

主催 JA鳥取中央 倉吉市越殿町1409(生活課) TEL:23-3032



JA鳥取中央 **葬祭センター**
 TEL(0858)47-0983 FAX(0858)47-0981
 ☎0120-80-9831 通話料無料 24時間受付

メモリアルホール **報恩舎**
 〒682-0017 倉吉市清谷町2丁目143
 TEL(0858)47-4300 FAX(0858)47-4320

メモリアルホール **福本**
 〒682-0604 倉吉市福本220-1
 TEL(0858)48-2100 FAX(0858)48-2101

メモリアルホール **あじさい**
 〒689-2303 琴浦町徳方282-13
 TEL(0858)53-1184 FAX(0858)52-3943

メモリアルホール **あじさい**
 〒689-2303 琴浦町徳方282-13
 TEL(0858)53-1184 FAX(0858)52-3943

メモリアルホール **あじさい**
 〒689-2303 琴浦町徳方282-13
 TEL(0858)53-1184 FAX(0858)52-3943

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

春(3、4月)に種まきし、育苗して、6、7月に植え付け、翌年の春～秋に収穫します。

乾燥する場所以外はどこな土地にも育ち、半日陰でも大丈夫です。

ニラ 長い期間収穫を楽しむ

[品種]「ミラクルグリーンベルト」(武蔵野種苗園)は鮮緑色で葉幅が広く、肉質は柔らかい品種。「タフボーイ」(八江農芸)は耐寒・耐暑性があり、刈り取り後の再生力の高い品種です。

[育苗]1㎡当たり化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥1kgを施し、土とよく混ぜておきます。幅70cm程度の苗床を作り、条間15cm、1cm間隔にすじまきします(図1)。発芽後、密生した所を間引き、草丈25cm程度まで育てます。

[畑の準備]植え付け2週間前に1㎡当たり苦土石灰100gを全面にまいて、よく耕しておきます。植え付け溝は畝幅60~70cmとし、深さ20cm、幅15cmに掘り下げます。元肥は植え溝1㎡当たり化成肥料50g程度、堆肥1kgを施し、土を掛けておきます(図2)。

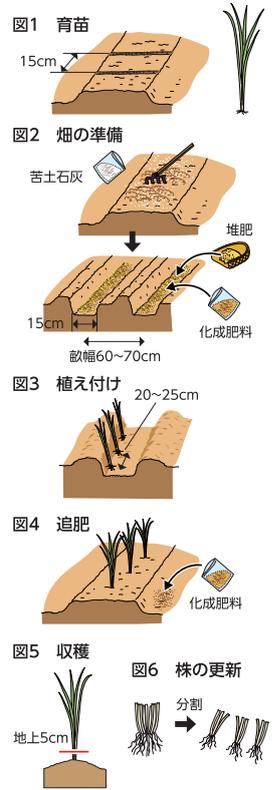
[植え付け]苗は根を傷めずに掘り取り、株間20~25cm間隔で1カ所3、4本をまとめて植え付けます(図3)。

[追肥・中耕・とう摘み]植え付けの年は9、10月に月1回追肥をします。1回の追肥量は畝1㎡当たり化成肥料30g程度とし、この際に中耕を行います(図4)。2年目以降は春先と、収穫後に同量を与えます。なお、植え付けの2年目以降は夏になると、とう立ちするため早めに蕾(つぼみ)を摘み取ります。

[病害虫防除]新芽に付きやすいアブラムシには「粘着くん液剤」「ベニカ水溶剤」などの登録農薬で防除します。

[収穫]翌年4月から10月にかけて収穫できます。草丈35cm程度に伸びた頃、地上5cm程度の部分で刈り取り収穫をします(図5)。1年に3、4回収穫できます。

[株の更新]3、4年は同じ畑で栽培できますが、密生し葉幅が狭くなってきたら、春に株を更新します。株を掘り取り、分割して3芽ずつまとめて植え直します(図6)。



新規就農を検討されている方・農業に興味がある方
ぜひ、お気軽にご相談ください!!

農業に興味があるけれど、実際にどんなことをすればいいの?

土地も農機もないが、農業は始められるの?

就農に関する助成金の制度はあるの?

日時:2月9日(水) 13:30~16:00

JA鳥取中央 本所 2階(第2会議室)

(倉吉市越殿町1409)

毎月
第2水曜日
開催!

※相談会の参加には事前申し込みが必要となります。
まずはお電話を!

■営農支援課 ☎0858-24-6429

(担当:杉原・山本)

表紙の写真説明



今回の表紙は、P7の地域情報発信室でも紹介している「花工房あげたけ」さんにとっても素敵なお正月ブーケを作っていただきました。紫や白から赤のグラデーションのきれいなお花など、洗練された色合いに思わずうっとりしてしまいますね。「花工房あげたけ」さんはお花をもらった人が喜ぶことを常に考えるそうです。そのため、お客さんとタグを組み、プレゼントする相手がどんな人なのか情報収集を行い、その人にあつたお花とアレンジを考えることも! 気になった方はぜひHPやお店に足を運んでみてください!



シェフ永井 のおすすめ



なが い とも かず
永 井 智 一
茨城県笠間市にある
「天晴(旧キッチン晴人)」
オーナーシェフ

ミツバとパルメザンチーズのオムレツ

材 料(4人分)

- 卵.....6個
- ミツバ(根が付いているものは落とし、ざく切りにしておく).....1把
- A パルメザンチーズ.....15g
- 生クリーム.....40g
- 塩.....1g
- こしょう.....適宜
- オリーブ油.....大さじ1

作り方

- (1) 直径18cm程度のテフロン加工のフライパンにオリーブ油を入れ熱する。
- (2) ボウルにAの材料を全て入れ混ぜ合わせ、弱火にしたフライパンに流し入れる。ふたをし、弱火のまま7、8分加熱する。途中でふたを取り固まり具合を見る。
- (3) 上まで固まってきたらふたを外し皿をかぶせ、ひっくり返して上下を入れ替えてフライパンに戻す。ふたをして2、3分置く。
- (4) 8等分にカットして皿に取り、出来上がり。



※キリトリ

●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう1月号」良かった記事は? (複数回答可)

- 表紙
- トピックス
- 年頭のご挨拶
- あぐりキッズスクール
- 特集 寅年年男・年女本年の抱負
- 直売所探検隊
- 三徳レンジャー もち米レシピ
- あなたもチャレンジ!家庭菜園
- 女性会・青壮年部の活動紹介
- シェフ永井のおすすめ
- 地域情報発信室&旬感!きらり人
- クロスワードパズル

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。) ※クロスワードの正解者の方には、抽選で「イチゴ」をプレゼント致します。

「クロスワードパズル」の答え

A	B	C	D
---	---	---	---

※キリトリ

●次号のお便りのお題「あなたの新年に向けての目標」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳(テーマ: 幻)」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

(ペンネーム:)

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

JA鳥取中央葬祭だより

今後の葬儀はどう変化する?

本来、人の死は「忌み嫌われるもの」ではなく、尊厳をもって葬送されるべきものです。新型コロナウイルスの感染拡大により、葬儀の形態が大きく様変わりしました。参列者は限られ、親族といえども県外よりの聴聞、参列は叶わず、葬儀が小規模化してしまいました。

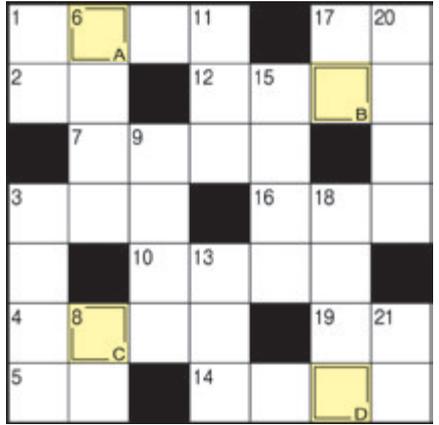
本来、葬儀は地区の方々や故人とゆかりのある多くの参列者に見送られ、死を悼み、参列者の心に「思い出」という多くの形見を残して葬儀、告別式が行われるのが一般的です。葬儀をされたご遺族の多くは、コロナという禍はあるものの、現在の葬儀の在り方に少なからず疑問をお持ちのことと思われまます。「できれば多くの参列者に見送られて、送ってあげたかった」と言われるご遺族のお話をたくさん耳にいたしました。

1日でも早くこの禍が終息し、平穏な日々に戻れることを望んでやみません。

もしもの時に備え費用はもちろんのこと、「何」を「どうしたら」よいのかを、事前に確認することが大切です。葬儀社への事前相談をお勧めいたします。

アタマの体操 **クロスワードパズル** 今月のプレゼントは **イチゴ**

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



A B C D

--	--	--	--



12号の答え **フクワライ**

- タテのカギ**
- 力士が頭のとっぺんに結います
 - ベッドルームともいいます
 - 南へと吹き抜けていきます
 - 父はロバ、母はウマ
 - 青→黄→赤と変わるものをよく見掛けます
 - 穴道湖の名産である二枚貝
 - 水瓶座と牡羊座の間
 - 訴えや申請などが退けられること
 - かまぼこ、—団子、—笛
 - 鉄道のレールの下に並べます
 - テレビ—の録画を予約した
 - 魚へんに師と書く出世魚

- ヨコのカギ**
- 節分の日に丸かじりする地方もあります
 - 歯がある履き物
 - 世界遺産には文化遺産や—遺産があります
 - ほっそりした指の例えに使われる魚
 - 酸っぱいものを見ると湧きます
 - 特定のヤギの毛を使った高級な毛織物
 - 受験生が勝ち取りたいもの
 - 江戸幕府の旗本、御家人の総称
 - 頭をたたいてみれば文明開化の音がする
 - 酒のお供です
 - 年齢を尋ねられたので—を読んで答えちゃった
 - 愛を英語でいうと

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
 ※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 1月20日(木) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
- F A X 0858-23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。

HPでも応募できます

ご応募お待ちしております

情報の力で、支えたい。

お近くの新聞販売店から毎日お届けします。

購読料 月極 **2,623円** (税込)

購読料 年額 **8,782円** (税込)

誌代1年分を年間予約として購読料をお支払いいただくと普通月号1か月分が無償となります

※原則として、年間予約購読(前納)の中途解約はできません。※1冊からでもご購読できます。

郵便はがき

料金受取人払郵便

倉吉局 承 認 664

差出有効期間 2023年2月7日まで 切手不要

6 8 2 8 7 9 0

鳥取中央農業協同組合 総務部 広報課 宛

倉吉市越殿町1409

住所

氏名

電話番号

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。